



ペットボトルを圧縮こん包

地球環境を優しく 見直そう

不燃ゴミはどこへ

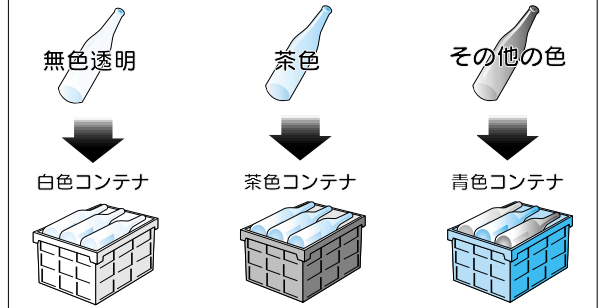
不燃ゴミは、プラスチック類、ゴム類、陶器類、ガラス瓶以外のガラス類、空き缶以外の金属類、小型家電類（大きさ五十以下の物）、ガラス瓶のふた、ペットボトルのふた、乾電池などをいいます。なお、例外として、袋に入らない大きな発泡スチロールの箱、十八のポリタンク、四十以上の長形蛍光灯、折りたたみ式以外の傘は、そのままでも出せます。

これらのゴミは、荻窪清掃工場に運ばれ、破砕機や、磁力・風力選別機にかけられ、鉄、アルミ、可燃物、不燃物、プラスチックなどに選別し、処理されます。

資源ゴミは生かして

資源ゴミとして出されたペットボトルは、大渡ペットボトル

資源ゴミ(ガラス瓶の出し方)



中間処理施設へ運ばれます。ここでは職員が手作業でペットボトルのキャップをはずしたり、リサイクルできる物とできない物とに選別したりしています。せつかく分別したペットボトルでも、中にゴミが入っているとリサイクルできず、不燃ゴミになってしまいます。

また、ガラス瓶や空き缶は荻窪清掃工場へ運ばれます。ガラス瓶は手作業で選別され、リタール瓶(生き瓶)と呼ばれる一升瓶、ビール瓶、牛乳瓶などは専門業者へ引き渡し、それ以外は、カレット(ガラスくず)として再資源化されています。空き缶も再資源化され、スチール缶は、建築用材などの鉄製品に、アルミ缶は再びアルミ

リサイクルにも関心



吉井光一さん
広瀬町一丁目・14歳

春日中では生徒会が中心になって、有価物回収をしてい

ます。空き缶、新聞、段ボール、牛乳パックなどを集めているんです。朝のうちに行うので、気持ちがいいですよ。リサイクルに対する関心も高まってきたように思います。ゴミを出さないように工夫することも必要ですよ。分別の大切さも実感しています。

地域の人が協力的



阿久沢ケイ子さん
国領町二丁目・66歳

環境美化推進員をしています。ゴミを分別して出すこと

は、よく守られていると思います。地域の人が協力的ですから、仕事もしやすいですよ。自分の住んでいる所ですから、みんなで良くしていこうという意識が強いのではないのでしょうか。環境のことを長い目で見ることも必要だと思いますよ。

ゴミ減量を考えて

缶になったり、自動車の部品などに利用されています。

になると思います。また、日ごろから資源のリサイクルにも関心を持つべきです。

わたしたちは、家庭でも職場でも、毎日ゴミを当然のように出していますが、収集・運搬から焼却処理に至るまで、多くの経費が掛かっていることを認識するべきです。

そのことがゴミ出しのルールを守り、分別もしっかり行っているという意識を高めること

家庭ゴミを減らすことが、地球環境を優しくすることにつながります。今、わたしたち一人ひとりが、ゴミの減量を真剣に考える時ではないでしょうか。(市民編集委員・寺沢、三輪、大崎、岡村、柿本、金本)

問い合わせは広報広聴課
89016642へ。